

自治体SDG s 推進評価・調査検討会（第 30 回）の開催結果について  
（概要）

○日時：令和 2 年 10 月 21 日（水）9：30～17:55

○場所：永田町合同庁舎 3 階 302 会議室

○出席委員：秋山委員、浅見委員、小田切委員、蟹江委員、城山委員、関委員、竹本委員、藤田委員

○実施内容：

2019 年度に自治体SDG s モデル事業（以下「モデル事業」という）に選定された都市及び、2018 年度のSDG s 未来都市のうちヒアリング対象となった都市に対し、SDG s 未来都市計画に基づく取組の進捗評価に係るヒアリング（2 日目）を行った。

○議事：

① ＜ヒアリングの進め方について＞

- 2018、2019 年度に選定されたSDG s 未来都市（60 都市）の 2019 年度の取組の進捗評価について、モデル事業に選定された 2018 年度 9 都市、2019 年度 10 都市の計 19 都市及び 2018 年度SDG s 未来都市 4 都市の合計 23 都市はヒアリングによる評価を行い、ヒアリング対象ではない 37 都市は書面による評価を行うことが確認された。
- ヒアリングの進行方法、都市からの説明内容、評価の方法、スケジュールについて確認された。

② ＜ヒアリング＞

- ヒアリング（2 日目）による評価対象の 12 都市が、それぞれ 2019 年度の取組の成果を説明するとともに、SDG s 未来都市等進捗評価シートに基づき取組に対する進捗状況について説明を行った。
- 都市からの説明を受け、委員から取組に対するヒアリング及び進捗評価を行った。

③ SDG s 未来都市へのサポート（オンライン訪問）の報告

- 8 月下旬から 9 月上旬に実施した、2020 年度にモデル事業に選定された 10 都市に対してのオンライン訪問について、報告書に基づいて結果が確認された。

④ <前々回(第28回)の議事概要について>

- 前々回の自治体SDGs推進評価・調査検討会の議事概要が確認された。

⑤ <その他>

- ヒアリングを行わなかった都市への書面による進捗評価については、10月末までに委員から事務局に提出し、ヒアリング時の評価と合わせて事務局で取りまとめたうえ、委員に確認後、公表されることが説明された。

以上